

1. 実施日時 2025 年 8 月 28 日
2. 住所 兵庫県神戸市西区学園西町 8 丁目 2-1
3. 参加者数 26 名



4. スケジュール

- 10:00 ~ 10:10 オリエンテーション (藤江先生)
10:10 ~ 10:40 研究紹介 (湯本先生)
10:45 ~ 11:15 研究紹介 (宮崎先生)
11:15 ~ 12:00 パネル展示見学 (学部の先生方)
12:00 ~ 13:00 学食で昼食、その後バス乗車

5. 活動報告

今回の社会情報学部のラボ訪問は、2 年生の 26 人が参加した。研究紹介では、ChatGPT などの AI に関する自然言語処理や機械学習について、また各自の選好順位に基づく安定マッチングのアルゴリズムについてお話を伺った。その後のパネル展示では、それぞれの研究室の内容がポスター形式でまとめられており、自分の興味がある研究について先生から説明を受けた。附属高校生にとって、自身の進路を具体的にイメージするための大変良い機会となった。

6. 生徒の感想

僕が社会情報学部のラボ訪問に参加して印象に残ったことは 2 つあります。1 つ目は現在の文章生成 AI についてです。僕は ChatGPT などの AI は送信した文章の意味を考えて回答している、と思っていました。しかし、それらは文脈の意味に合わせて次の単語を予測しているだけである、と初めて知りました。

2 つ目はアルゴリズムについてです。アルゴリズムとコンピュータを用いることで複雑な計算を楽に終わらせることができます。ある問題において単純なアルゴリズムを用いると 10 の 40 乗秒かかるのが、工夫を加えたアルゴリズムは 1 秒もかからないと知ってとてもおもしろいと感じました。これから僕たちが生きる社会において社会情報学は重要な役割を果たすと思うのでもっと学びを深めていきたいです。

7. 活動風景



研究紹介①



研究紹介②



パネル展示見学